

# 第5回市議会定例会

## 一般会計補正予算などを可決

## 一般質問に13名

# かすがい

## 市議会だより

### 主な内容

- 第5回定例会 ..... 2~3P
- 一般質問 ..... 4~7P
- 請願審議など ..... 8P



KASUGAI CITY COUNCIL

2004.2 第 27 号

市議会だよりは、環境保護のため再生紙を使用しています。

落合公園

# 一般会計補正予算など25件を可決・同意・了承

## 第5回定例会

平成15年第5回定例会は、11月28日から12月12日までの15日間の会期で開催しました。

定例会には、平成15年度一般会計及び特別会計補正予算9件、条例11件、一般議案1件、議員提出議案2件、人事案件2件が提出され、原案のとおり可決・同意・了承しました。

また請願3件については、不採択となりました。

なお、一般質問は、12月9日に13名の議員が市政の課題について、当局の考え方をただしました。

### 補正予算

総額2362万1000円減額の補正予算を可決しました。

内訳は、一般会計で2億867万5000円の減額、特別会計では交通災害等共済事業22万円の増額、国民健康保険事業1億1951万6000円の増額、老人保健医療事業9294万5000円の増額、民家防音事業154万1000円の減額、潮見坂平和公園事業78万3000円の減額、松河戸土地区画整理事業82万6000円の減額、勝川駅周

辺総合整備事業1471万2000円の減額、公共下水道事業976万5000円の減額です。

一般会計補正予算の内容は、人件費の削減による減額が主で、その他民間社会福祉施設整備補助、高齢者住宅改修費助成、商業振興資金融資信用保証料助成、高座線整備、私立幼稚園就園奨励費補助などです。

国民健康保険事業では老人保健拠出金と介護納付金への補正、老人保健医療事業では償還金への補正で、その他の特別会計は人件費の削減による減額です。

### 条例

▽議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議員の期末手当の支給率を引き下げるものです。

▽特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

特別職の職員の期末手当の支給率を引き下げるものです。

▽常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

常勤の監査委員の期末手当の支給率を引き下げるものです。

▽市長、助役、収入役、常勤の監査委員及び教育長の給与の特

例に関する条例の一部を改正する条例

市長、助役、収入役、常勤の監査委員及び教育長の給与を平成15年12月1日から平成16年3月31日まで現行額をさらに引き下げるものです。

▽職員給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給料月額、期末手当の支給率及び配偶者の扶養手当等を引き下げるものです。

▽職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例

長期勤続者に対する退職手当の調整率を引き下げるものです。

▽議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

議会の議員その他非常勤の職員に係る審査会の審査のため、必要な報告、出頭等を拒んだ者の罰金を引き上げるものです。

▽企業職員の給与の種類および基準を定める条例の一部を改正する条例

一般職の給与改正に準じ、企業職員の住居手当を見直すものです。

▽福祉の里条例の一部を改正する条例

市内に居住する60歳以上の方が、福祉の里の浴室及びトレーニング室を利用する場合、1回

につき100円（現行無料）を徴収するものです。

▽廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例

一般廃棄物の処理手数料を次のとおりとするものです。

1 し尿 仮設トイレに基本割を設けます。

1 基1回1000円

2 犬、猫等の死体 市が収集及び運搬したものは、1頭につき2000円（現行40円）。

市長が指定した場所に搬入したものは、1頭につき1000円（現行200円）。

3 エアコン等家電4品目 市が収集及び運搬したものは、1個につき3000円。

市長が指定した場所に搬入したものは、1個につき2000円。

▽児童遊園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例

南下原郷児童遊園を都市公園に変更するものです。



## 一般議案

▽尾張農業共済事務組合規約の一部変更

国の事業規模点数の改正に伴い、15年度事業から家畜共済、果樹共済、畑作物共済及び園芸施設共済に関する点数を改めるものです。

## 議員提出議案

定例会で議員提出議案2件を審議しました。

▽名古屋空港と航空自衛隊小牧基地のあり方に関する意見書  
▽市議会の権限に属する事項中市長の専決処分事項の一部改正

## 人事案件

人事案件2件を同意・了承  
教育委員会委員の任期満了に伴い、松田照美氏の選任に同意しました。  
また人権擁護委員の任期満了に伴い、三輪武子氏の推薦を了承しました。

# 第5回定例会

## ◇上程議案と審議結果◇

### ◎補正予算……………9件

平成15年度一般会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度交通災害等共済事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度国民健康保険事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度老人保健医療事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度民家防音事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度潮見坂平和公園事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)
平成15年度公共下水道事業特別会計補正予算……………	原案可決	(全会一致)

### ◎条 例……………11件

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
市長、助役、収入役、常勤の監査委員及び教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
企業職員の給与の種類および基準を定める条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
福祉の里条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(賛成多数)
廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)
児童遊園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例……………	原案可決	(全会一致)

### ◎一般議案……………1件

尾張農業共済事務組合規約の一部変更……………	原案可決	(全会一致)
------------------------	------	--------

### ◎議員提出議案……………2件

名古屋空港と航空自衛隊小牧基地のあり方に関する意見書……………	原案可決	(全会一致)
市議会の権限に属する事項中市長の専決処分事項の一部改正……………	原案可決	(全会一致)

### ◎人事案件……………2件

教育委員会委員の選任の同意……………	同意	(全会一致)
人権擁護委員の推薦……………	異議なし	(全会一致)

一般質問

# 市政全般にわたる問題について質問します

今回の定例会では、13名の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり24項目の一般質問を行いました。一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)

## 名古屋空港対策

質問者 成瀬 正美

【質問】中部国際空港開港後の名古屋空港について、民間空港として活用していくために、現在どのように取り組んでいるのか。

また空中給油輸送機の問題について、昨年12月4日に防衛庁から正式な説明があったが、どのような内容か。空中給油輸送機が配備された場合、それによって小牧基地の機能強化につながるのかどうか問う。



【答弁】県の「名古屋空港新展開基本計画」に示された都市型総合空港の実現に向け、ビジネス機の乗り入れに関する特区構想を県と共同提案するなど、関係機関と連携し取り組みを進めてまいります。

また、空中給油輸送機については、防衛庁から、配備先には小牧基地を最有力候補と考えており、4機配備したいとの説明がありました。小牧基地の位置付けや性格を変えないことが、機能強化につながらないと考慮しており、この点を2市1町で十分に検討してまいります。

## 愛知万博について

質問者 田中 康則



【質問】愛知万博はオオタカの生息により、主なイベント会場が瀬戸市から長久手町に移行した。万博開催は中部国際空港開港後であり、本市の交通アクセスの必要性が少なくなったが、瀬戸市とも隣接しており、今後の道路等交通対策について問う。また万博会場における本市の文化や物産のPRの考え、さらに外国人集客対策等への規制緩和「特区」の申請の考えを問う。

【答弁】自家用車による来場者は、パークアンドライド方式による輸送が計画されており、市内交通への影響は少ないと考えられ、直接的な道路整備は予定されていません。

県パビリオン「あいち・おまつり広場」の市町村の日に参加し、本市の文化、物産等をPRしてまいります。県が提案した「万博特区」については、その認定の動向を注視してまいります。

## 環境対策について

質問者 伊藤 隆司



【質問】EM菌等各種の菌を使用して環境浄化をしている所があります。四日市市の川ではヘドロや臭気が消え、福井県宮崎村でも下水処理場の悪臭が消え、

ヘドロは半減。岩手県川崎村では50年ぶりにサケが遡上し、いわき市ではうなぎ等の稚魚が増えているという報告があります。本市も与兵池や落合公園の浄化に取り組み、中部地方のモデルとなることを求めます。

【答弁】河川等への生活雑排水の流入等による水質汚染に対して、しゅんせつに努める一方、市民や企業との協働による河川の清掃とともに、美化・啓発に努めています。各地でEM菌による河川浄化の取り組みが進められていることは承知しており、本市においても、EM菌による河川やため池等の浄化について検討してまいります。

## 学校施設のバリアフリー化について

質問者 山際 喜義



【質問】学校施設は昨年4月に改正ハートビル法により、特定

建設物としてバリアフリー化が努力義務化され、8月には国の学校施設整備指針で、障害のある児童、教職員及び学校開放時の高齢者、身体障害者等の利用に支障のない計画が求められるようになりました。地域に開かれた学校にするため施設のバリアフリー化、特に体育館は重要である。整備の方針を問う。

【答弁】小中学校では、身体に障害がある児童生徒が在籍する場合は、必要に応じてスロープや手すり、洋式トイレを整備しています。体育館でも、一部ですでにスロープを設置しており、地域のスポーツ施設、避難場所として利用しやすい施設として整備してまいります。

今後、児童生徒が安全で安心して過ごせるよう教育環境の充実に努めてまいります。

### ユニバーサルデザインのまちづくりについて

質問者 黒田 龍嗣

【質問】ユニバーサルデザインは、性別、年齢、身体機能、感覚機能の状態、国籍など、人々が持つさまざまな特性や違いを超えて、始めからできるだけでなくの人が利用しやすいように考慮したデザインです。

現在実施しているバリアフリー

ー実施計画の推進とあわせ、ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりについて考え方を問う。



【答弁】市では、人によさしいまちづくり推進計画に基づき各種施策においてバリアフリー化に取り組んできました。

今後は、道路、公園、公共施設等のハード面の整備だけでなく、ソフト面の意識啓発に努めるなど、バリアフリーの観点から一歩進んで、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの視点を持って、各種施策の推進に取り組んでまいります。

### 市民サービスの向上について

質問者 諸戸 護子

【質問】現在、市民課窓口は多様化するライフスタイルに対応するため、日曜日も開かれています。今後、児童手当や国保年

金などの各種申請ができるような窓口業務の拡充とともに、平日のみ開かれている相談業務を総合相談窓口として日曜日に開設できないか伺います。

またニュータウン地域の方が利用する東部市民センターの日曜開庁について考えを問う。

【答弁】日曜開庁は、限られた人員の中で平日の通常業務の市民サービスへの影響、効率性や諸経費も考える必要があります。また、相談業務の日曜開設については、行政需要を見極める中で、今後の検討課題といたします。

東部市民センターの日曜開庁については、今後とも本庁舎の日曜市役所の有効利用をお願いするとともに、戸籍の電算化を進めるなど、市民サービスの向上に努めてまいります。



### 視覚障害者のIT講習の充実について

質問者 石原 名子

【質問】名古屋盲人情報文化セ

ンターが、視覚障害者のための移動パソコン教室を昨年4月からスタートしている。パソコンを備え付けたITバス「まいるか号」は、近所まで出向き車内でパソコン教室を開催できる。視覚障害者への情報提供、伝達等パソコンの使用により、便利なものとなる。さらには社会参加も促進され、自立支援を強化することができる。活用を問う。



【答弁】平成11年度から総合福祉センターに障害者用パソコンを順次設置し、視覚障害者のIT講習会やパソコン教室を開催してきました。今後、障害者や高齢者の方々の情報化のニーズに応じて、総合福祉センター以外でもパソコン教室が受講できるように、関係機関と協議し、移動パソコン教室「ITキャラバン」の有効活用を図ってまいります。

## 幼保一元化について

質問者 中藤 幸子

【質問】保育園の改修や増改築、臨時保育士の適正配置によって待機児解消を図ろうとしたが、まだ待機児がある。一方、私立保育園と幼稚園では、施設が活用されていないところがある。待機児解消策のひとつとして、幼稚園と保育園のそれぞれのメリットを融合させた幼保一元化に取り組んでどうか。構造改革特区では、保育園児と幼稚園児の合同保育が可能である。



【答弁】核家族化の進展や女性の社会進出など、社会状況は大きく変化し、幼稚園と保育園に対する社会的ニーズは類似化する傾向にあります。全国でもさまざまな形態の幼保一元化が試みられていますが、多くの利点がある一方、さまざまな課題も生じています。今後は国の動向を注視しつつ、市内幼稚園との

情報交換を始めさまざまな連携を図り、保護者ニーズや地域特性など、幅広い観点から調査研究してまいります。

## 学校評議会について

質問者 後藤 正夫

【質問】家庭・地域・学校のネットワークを強化し教育力を高めることが大切である。

平成12年4月、学校教育法施行規則の改正に伴い、学校評議員制度が施行された。本市の学校評議員の活用状況と今後の課題を問う。

また、学校の目標、計画、予算、教育内容、人事などに意見を言える英国の学校理事会を志向した学校評議会の見解を問う。



【答弁】学校評議員制度は、地域の方々に評議員をお願いし、各学期に会議を開催するとともに、学校行事への参加活動などを通じて、学校運営に意見をいただくなど、設置後2年の経過を

経て、ようやく学校、地域に定着しつつあります。当面は現行制度の充実に努めてまいります。学校評議会は、国の中央教育審議会で検討されており、その動向を注視してまいります。

## 勝川駅前ホテルに関する事柄について

質問者 内藤 富江



【質問】勝川のホテルプラザは、市長が社長を務める勝川開発株式会社の子会社です。この子会社の従業員の解雇に対し、地裁で地位保全の仮処分決定がされた。また、社長が特別背任で告発される問題も起きている。こうした一連の問題がきちんと、親会社である勝川開発の取締役会に報告され、論議され、適切な指導がされる必要があると思えますが、なされていますか。

【答弁】勝川開発は、(株)ホテルプラザ勝川の親会社ですが、

基本的にホテル経営の一つひとは、子会社が責任を持って行うべきものと考えます。ただし、勝川開発は親会社として、必要に応じ、子会社の経営の大きな方向性についての指導・助言を行うべきであり、市としても同様に勝川開発に対し、必要に応じて指導・助言を行っていくべきものと考えます。

## 来年度予算編成について

質問者 内田 謙

【質問】12月8日の総務委員会でも当局は、本年度の収支見通しが大変厳しいとの考えを示された。中でも普通交付税が、当初予算で計上した17億円を相当下回ると答弁された。

すでに、2006年度までの第33次実施計画は了承されたが、それを進めるためには、裏付けとなるお金が必要です。一般会計における2006年度までの収支見直しを問う。



【答弁】昨今の経済情勢から、財源確保が困難になる中、少子高齢化、環境、防災など財政需要は増加しています。三位一体の改革の内容は依然として不透明で、国庫補助金や地方交付税などの見込みが立てられない状況にあります。行政評価の活用などにより、執行面での効率化を図り、実施計画に掲げる施策の取り組みを進めてまいります。

### 区画整理だけに頼るのではない環境をよくする「まちづくり」について

質問者 伊藤 裕規

【質問】区画整理は、施行中では地元と市が努力しても保留地が売れず苦労がある。さらに新たな所を行えば市財政の危機的状況と経済の悪化でもっと市民に過大な財政負担をかけることになる。区画整理だけに頼るのではない環境をよくする「まちづくり」の考えを問う。区画整理予定地も排水・道路・産業など地域の要望・問題と、市が必要とする内容も含めた対策を問う。

【答弁】土地区画整理事業は、都市基盤の整備手法として優れていると考えており、今後も計画的に実施時期等を検討し、事業が円滑に推進されるよう、取

り組んでまいります。  
地域要望については、地域的な区分をすることなく、内容を十分精査の上、緊急性、重要性などから優先順位を決め、要望に応えています。



### ごみの減量について

質問者 宮地 隆

【質問】我が家では、近所の方の真似をして、発泡スチロールの箱と普通の土で、調理した生ごみを処理しています。農家で土に埋めている方法を、箱で効果良くしたものです。植物性のてんぷら油も土にかけるだけでバクテリアが分解します。このようなお金をかけないで自然界の力を使って、処理する方法も研究したらどうか。ごみの総量、処理費用削減の対策はどうか。

【答弁】本市では、これまで生ごみ処理機や密閉バケツの購入



助成を行うなど、堆肥化による生ごみの減量に取り組んできました。土を利用した生ごみ処理については、具体的な方法や効果を調査研究してまいります。また、積極的に町内会等へ出向き啓発を行うなど、自主的にごみの減量や資源化に取り組まれるよう働きかけてまいります。ごみ処理費の削減については、クリーンセンターの運営管理費の削減に努めてまいります。

## 掲載以外の質問項目

- ・名古屋空港について
- ・市政全般について
- ・教育環境の向上について
- ・開かれた市民病院について
- ・高蔵寺ニュータウン地域における賃貸共同住宅建設について
- ・子供の居場所づくり推進事業について
- ・消防予防体制について
- ・子供の健康を守ることにについて
- ・農業共済事業について
- ・春日井市における空港問題
- ・自衛隊のイラク派兵について

請願審議

第5回定例会に、3件の請願が提出され、委員会に付託し、審査しました。

その後、本会議で委員長の審査結果報告後、採決し、結果は次のとおりです。

▼ボーイング767空中給油・輸送機配備反対の意見書採択を求める請願書……………不採択

▼保育の充実を求める請願書……………不採択

▼「少人数学級の早期実現を求める」請願書……………不採択

意見書の提出

定例会に1件の意見書を議員提出し、可決した後、地方自治法第99条の規定により11月28日付で関係行政機関などへ提出しました。

その全文は次のとおりです。  
○名古屋空港と航空自衛隊小牧基地のあり方に関する意見書

現名古屋空港は昭和19年に小牧飛行場として設置され、自來さまざまな時代の要請にこたえつつ、中部圏の空の玄関として大切な役割を担ってきており、今では年間1000万人を超える人々が利用する国内でも有数の拠点空港となっている。

しかし、このような発展を遂げてきた一方で、空港の周辺で暮らす住民は、たび重なる航空機事故や騒音問題などの課題に常に向き合い、空港と共存の道を歩んできた。

このような歴史を刻んできたことを踏まえれば、来る平成17年2月には中部国際空港が開港され、これに伴い現名古屋空港における定期航空路線を中部国際空港に一元化する際には、名古屋空港については都市型総合空港として民間航空の利用促進を図るとともに、隣接する航空自衛隊小牧基地も含めた周辺の住民生活の安全と良好な住環境を確保しなければならない。特



に航空自衛隊小牧基地については、周辺住民の生活に不安を与えるようなことがあってはならない。

よって、国におかれてはこのような状況を十分認識され、中部国際空港開港後の名古屋空港についてコミュニティー航空やビジネス機など小型機を中心とした民間空港としての機能の充実・發揮及び活用促進に向けて愛知県による設置及び管理が円滑に行われるよう最大限の対応をされるときともに、航空自衛隊小牧基地も含めた周辺の住民生活の安全と良好な住環境を確保すべく、今後も基地の機能強化を行わず、周辺対策を充実するよう強く要望する。

平成16年第1回 定例会予定

- ▼2月24日(火) 本会議(市政方針説明)
- ▼2月26日(木) 本会議(市政方針に対する質問)
- ▼2月27日(金) 本会議(市政方針に対する質問・提案理由説明)
- ▼3月1日(月) 本会議(提案理由説明)
- ▼3月3日(水) 本会議(質疑)

▼3月4日(木)～8日(月) 10日(水) 各常任委員会

▼3月11日(木)・12日(金) 本会議(一般質問)

▼3月15日(月) 本会議(採決)

※議事の都合により日程が変更になる場合があります。  
問い合わせ 議事課 (☎6492)

編集後記

市民の皆さまは、どのようなお正月をお過ごしになりましたでしょうか。  
編集委員会は、年の瀬に、第27号の執筆原稿や掲載写真などの割り振りを決め、以後記事内容について協議を重ねつつ、年始早々からの編集作業によりまして、ご家庭にお届けすることができました。  
今年も市民の皆さまに、議会の情報を理解しやすく市民に親しまれる議会報を目標に、努力してまいります。  
編集委員一同